

新しい 地域おこし協力隊を紹介します

地域おこし協力隊員とは、地方において地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。この度、新たに2名の隊員が仲間入りしたので紹介します。



ねもと たけし
根本 大司

委嘱日 令和8年4月1日 出身地 大阪府高槻市

みなさま、はじめまして！この度、ビエンナーレ運営スタッフとして着任した根本です。長くIT企業にいましたが、一念発起し芸術の道を模索する中で、今回のご縁を賜りました。自然、温泉、芸術文化が揃った中之条町での生活が本当に楽しみです。農業や狩猟の経験もありますので、町民のみなさまと地域の交流を持てることを楽しみにしています。中之条町や芸術祭と一緒に盛り上げさせてください！どうぞよろしくお願い致します。

いしだ かずみ
石田 和美

委嘱日 令和8年4月1日 出身地 東京都新宿区

中之条ガーデンズで企画運営・プロモーションを担当しています。

中之条との出会いは3年前ですが、実は中之条町を知るずっと前から前職の花屋として「六合の花」のファンでした。ガーデンズやビエンナーレに通ううちに中之条町がますます好きになり、隊員に応募しました。町の皆さんと沢山交流しながら、ガーデンズを通して町の魅力を広く発信していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



春の訪れを楽しむ 中之条ガーデンズ

中之条ガーデンズでは、花桃と桜が見頃を迎え、園内は春の彩りに包まれました。

4月9日から11日までの3日間には、夜桜のライトアップも行われ、昼間とはひと味違う幻想的な景色を楽しむ来園者でにぎわいました。

夜桜のライトアップ期間には、甘酒の無料配布や伊勢町郷土芸能保存会による雅楽の披露、キッチンカー、クラフトビール祭りなども行われました。

また、12日には「町の日」の記念事業として、先着500名に花苗無料配布が行われ、大好評に終わりました。「町の日」は、昭和60年に中之条町が合併したことを記念して4月15日に定められ、毎年啓発活動が行われています。



花桃の丘



雅楽の披露



花苗無料配布